



2022年11月9日

キョーリン製薬ホールディングス株式会社
サスメド株式会社

報道関係各位

耳鼻科領域における治療用アプリの共同研究開発及び販売に関する契約を締結

キョーリン製薬ホールディングス株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：荻原豊）の子会社である杏林製薬株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：荻原 茂、以下「杏林製薬」）とサスメド株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：上野 太郎、以下「サスメド」）は、耳鼻科領域における治療用アプリの共同研究開発及び販売に関する契約を締結しました。

本契約に基づき、杏林製薬はサスメドに契約一時金(1億円)及び開発の進捗に応じたマイルストーン(現時点判明分で6億円)を、また上市後には売上高に応じた一定率のロイヤリティを支払います。

杏林製薬は、耳鼻科領域を重点領域の一つと位置付けており、当領域での製品ラインアップの拡充を図り、同領域でのさらなるプレゼンス向上と治療への貢献を目指しています。サスメドは、不眠障害や慢性腎臓病、がん領域などにおける治療用アプリを開発し、2022年2月に不眠障害治療用アプリの製造販売承認申請を実施しました。

両社は杏林製薬が有する疾患領域に関する知見ならびに臨床開発力及び販売力と、サスメドが有する治療用アプリの開発プラットフォームや臨床試験実施に関連するシステム、治療用アプリの研究開発ノウハウなどを活用し研究開発・販売を行います。治療用アプリの開発により、耳鼻科領域における新たな治療選択肢を提供し、医療の発展に貢献することを目指します。

以上

【参考資料】

■杏林製薬株式会社について

患者さんや医療に携わる方々から信頼され、社会に存在意義を認められる医薬品メーカーを目指して、特定領域におけるプレゼンス向上とグローバルな新薬の創製に取り組んでいます。営業においては呼吸器科、耳鼻科、泌尿器科を中心とするユーザーに重点化するフランチャイズ・カスタマー戦略の展開、創薬においては選択と集中を進め、重層的なプログラム開発への取り組みと共に外部創薬テーマの積極的な探索・導入を行う等、ファースト・イン・クラス創薬に向けた活動を展開しています。

会社名：杏林製薬株式会社 [英語名：KYORIN Pharmaceutical Co.,Ltd.]

所在地：東京都千代田区神田駿河台四丁目6番地

代表者：代表取締役社長 荻原 茂

創業：1923年12月

URL：<https://www.kyorin-pharm.co.jp/>

■サスメド株式会社について

サスメド株式会社は、デジタル医療を推進する研究開発型企業です。不眠障害をはじめとする治療用アプリ開発のほか、ブロックチェーン技術を活用した臨床開発支援システムの提供を行っています。治療用アプリやブロックチェーン技術の医療応用についての各種特許を取得するなど、技術に立脚しデジタル医療を推進しています。

会社名：サスメド株式会社 [英語名：SUSMED, Inc.]

所在地：東京都中央区日本橋本町三丁目7番2号

代表者：代表取締役社長 上野 太郎

設立：2016年2月

URL：<https://www.susmed.co.jp/>

【注意事項】

本リリースに記載されている治療用アプリ（医療機器プログラム）に関する情報は杏林製薬及びサスメドの経営情報の開示を目的としており、当該治療用アプリ（医療機器プログラム）の宣伝・広告を目的とするものではありません。

【報道関係者お問い合わせ先】

キョーリン製薬ホールディングス株式会社
グループ経営企画統轄部 広報・IRグループ
Tel：03-3525-4707

サスメド株式会社

E-mail: support@susmed.co.jp